

教育・学生支援機構 連携教育支援センター

社会と連携した人材育成プログラムの展開

【キーワード】

社会と連携した
人材育成

インターンシップ

組織・社会の
活性化

事業・取組に対する
学生の理解促進

学生の
学習への動機づけ

■概要

平成29年4月に新設された連携教育支援センターでは、**社会と大学の教育力を活用した人材育成の推進**を目的とし、**自治体・産業界・地域・海外等と連携した教育プログラム**（特に正課に位置づく取り組み）の展開を支援しています。本セッションでは、人材育成に焦点を当てた社会連携の取り組み成果をご紹介しますことで、教育活動に関わるニーズの共有や新たな学外学修プログラムの展開に結びつけていきたいと考えています。

■具体的な取組の紹介



連携教育支援センターの役割の一つとして、「**連携教育のための学外機関との連絡・調整**」を行います。

- ▼学外機関のニーズに関わる情報収集及び調査・分析
- ▼連携教育プログラムの設計・危機管理・評価等に関わる連絡・調整
- ▼外部評価及び学内外の協働によるプログラム改善の実施

社会・学生の双方へのインパクト



「新潟地域の魅力を探る」「新潟の企業の魅力を探る」

自治体編

阿賀町役場 鹿瀬支所 江花所長

糸魚川市 都市計画 人を集める力とは

阿賀町 村上市

上越市 都市計画

南魚沼市 地域循環と連携の手帳

十日町市

企業編

(株)第四銀行

北越紀州製紙(株)

(株)ブルボン

(株)コロナ

北越工業(株)

亀田製菓(株)

(株)山之内製作所

山内社長

新潟創生人材育成の三本柱

新潟を学ぶ。新潟で学ぶ。

—新潟を知ることは新潟を知るだけにあらず—

新たに開設されたこの二つの科目は、産官学で学生を育てる取り組みです。学生が、新潟の身近な課題を発見することを通じて問題を発見する力を養い、その後の学生達の人生においても課題に直面した時への礎となることを期待しています。

1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム

- ▼実施時期：第2ターム(6-7月) + 8-9月の実習期間
- ▼対象学生：全学部1・2年生
- ▼定員：15名



企業での実習と大学での学修支援を合わせた本格的な長期インターンシップ・プログラム。8-9月の夏期休業期間中に3-5週間程度の企業実習を行います。実習前の第2タームには、企業研究・各自の目標設定と振り返り・汎用的能力養成等を大学で行います。企業実習は就業体験にとどまらず、実際に企業の業務を任せられたり、課題に挑戦したりしながら、社会で活躍するための力を身につけるもので、実習の一部は有償(実費支給含む)で行われます。

農と食で新潟の未来を変える

視る

新潟地域志向科目 コア科目(2単位)

新潟という地域が持つ特徴を様々な視点から把握、理解します。同時に、地域を理解するための一般的な思考方法、手法を修得することによって、地域に根ざした課題の発見、解決力の基盤とします。

識る

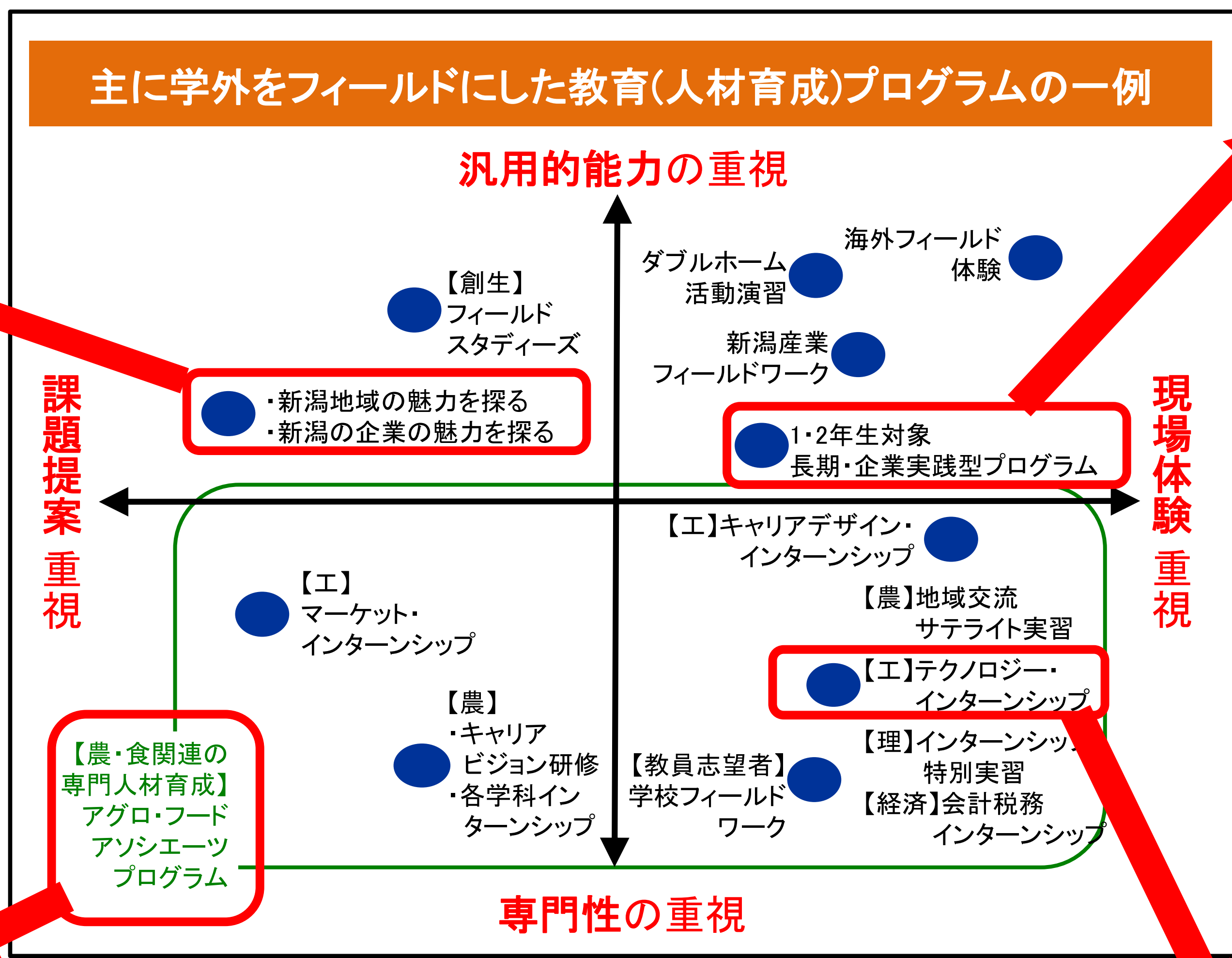
農・食科目 関連科目(4単位)

ヒトにとって最も根源的とも言える「食」を科学的に考察するための基本知識を修得します。「食」を軸に、その素材の育成ステージである「農」、目的に従って加工、分析、評価する技術、生命科学の基本を網羅します。

究める

実践科目 実践科目(4単位)

様々な社会的資源を活用することで、新潟地域における農と食に関連する課題を発見(顕在化)し、具体的な解決手段として提案する力を実践形式により修得します。



農・食と社会の関係性を科学的な視点で理解する素養を持った人材の育成を目指します。



- ▼実施時期：集中
- ▼対象学生：工学部 全学年
- ▼定員：特に設けていない
- ▼過去受講者が参加した業界：製造業、建設業、公務員、情報通信系など



工学部附属工学力教育センターで開講する実践的な1ヶ月間の長期インターンシップ科目で、学生が希望する様々な地元企業と連携し、学生は通常業務に近い形で携ります。本科目の特徴として、事前課題で企業の調査活動や経産省が提唱する「社会人基礎力」を用いた自己確認、マナー講座などを行って受講目的を明確にし、終了後は教員や社会人の方へ口頭及びポスター発表を行い、指導を受けます。学生にとって産学の距離をより近づけることで、キャリア意識の向上と社会で活躍し得る人材育成に取り組んでいます。

【食関連の専門人材育成】アグロ・フード アソシエーツ プログラム

【エ】テクノロジー・インターンシップ

本内容の問い合わせ先

新潟大学 地域創生推進機構

TEL:025-262-7554 FAX:025-262-7513 E-mail:onestop@adm.niigata-u.ac.jp

新潟大学 教育・学生支援機構 連携教育支援センター

TEL:025-262-6309 FAX:025-262-6991 E-mail:renkeikyoiku@adm.niigata-u.ac.jp